

2019年2月19日  
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

## 「機関投資家&アナリスト 企業調査レポートアワード」2018年 ～評価項目は ESG、CSR、ビジネスモデル、成長性、社員満足度など～

株式会社フィスコ(本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志、以下「フィスコ」)は、フィスコ企業調査レポート(<http://www.fisco.co.jp/service/report.html>)を活用した企業の表彰制度「機関投資家&アナリスト 企業調査レポートアワード」の2018年版を発表いたしました。

評価項目は、フィスコが機関投資家およびアナリスト中から選出した審査員である10名から希望が多かった ESG、CSR、ビジネスモデル、成長性、社員満足度に絞り、当該審査員に2018年1年間にリリースされたフィスコ企業調査レポートの中から各評価項目の各々上位5社を選出してもらっています。なお、審査員が全会一致で1社を1位に選出した場合、最高得点数は50点となります。

### ■ESG

|    |                    |     |
|----|--------------------|-----|
| 1位 | 三井化学<4183>         | 22点 |
| 2位 | いちご<2337>          | 13点 |
| 3位 | クオールホールディングス<3034> | 12点 |
| 4位 | 澁澤倉庫<9304>         | 7点  |
| 5位 | エスプール<2471>        | 5点  |
| 5位 | 高千穂交易<2676>        | 5点  |

三井化学は ESG 投資のための3つの株価指数の構成銘柄になるなど、取り組みの評価が高い状況にありました。いちごはビルやホテルの再生で新しい価値を創造し、太陽光発電事業を通じてエネルギー問題の解決に取り組むなど、社会課題の解決をビジネスモデルに取り入れている点が評価されました。クオールホールディングスは地域医療への貢献を掲げるとともに、福島県内の薬局スタッフ全員が認知症サポーターとして地域の健康をサポートしている点が注目されたようです。

### ■CSR

|    |                      |     |
|----|----------------------|-----|
| 1位 | エスプール<2471>          | 10点 |
| 1位 | 東京センチュリー<8439>       | 10点 |
| 3位 | 三井化学<4183>           | 9点  |
| 4位 | ベネフィット・ワン<2412>      | 8点  |
| 5位 | SOMPO ホールディングス<8630> | 8点  |

東京センチュリーは環境会計の作成に加え、二国間クレジット制度(JCM)等を利用し

た温室効果ガス削減、エネルギー自給率向上などの取り組みが評価されました。エスプールは、障がい者雇用向け「わーくはぴねす農園」の運営などが注目されているようです。三井化学は原材料調達に関し、「CSR 調達」を謳い、取引先を選別していません。

#### ■ビジネスモデル

|     |                 |      |
|-----|-----------------|------|
| 1 位 | すららネット<3998>    | 11 点 |
| 2 位 | 農業総合研究所<3541>   | 9 点  |
| 3 位 | ALBERT<3906>    | 9 点  |
| 4 位 | ベネフィット・ワン<2412> | 7 点  |
| 5 位 | アウトソーシング<2427>  | 6 点  |

すららネットは、加盟金・ロイヤリティがかからない点がシェア拡大にあたって画期的という見方がありました。農業総合研究所は農産物や農業資材の流通(物流)を根底から変えるビジネスモデルであり、「農家の直売所」展開、日本郵政グループなどとの連携も評価されました。

#### ■成長性

|     |                      |      |
|-----|----------------------|------|
| 1 位 | ALBERT<3906>         | 21 点 |
| 2 位 | 日本M&Aセンター<2127>      | 12 点 |
| 3 位 | MonotaRO<3064>       | 9 点  |
| 4 位 | マネジメントソリューションズ<7033> | 9 点  |
| 5 位 | オプティム<3694>          | 6 点  |

ALBERTは自動車や通信業界など重点産業からの大規模プロジェクトが旺盛である点が評価されました。日本M&Aセンターは産業界全般で M&A に対するニーズに衰える気配がないこと、後継者のいない中小企業増えていることなどが注目されています。MonotaRO はジャパニーズアマゾンとの声もありました。

#### ■社員満足度

|     |                 |      |
|-----|-----------------|------|
| 1 位 | ベネフィット・ワン<2412> | 13 点 |
| 2 位 | 三井化学<4183>      | 9 点  |
| 3 位 | フォーバル<8275>     | 8 点  |
| 4 位 | 日本M&Aセンター<2127> | 5 点  |
| 5 位 | 高千穂交易<2676>     | 5 点  |
| 5 位 | ティーライフ<3172>    | 5 点  |
| 5 位 | アトラエ<6194>      | 5 点  |
| 5 位 | 全国保証<7164>      | 5 点  |
| 5 位 | 東京センチュリー<8439>  | 5 点  |

ベネフィット・ワンはホワイト 500 認定企業であり、生活習慣改善の取組に向け健康ポイントプログラム実施など独自の取り組みも評価されました。三井化学は子育てサポート企業として実績が評価され「次世代育成認定マーク(くるみん)」を複数回受賞して

いることに加え、ホワイト500認定企業として2年連続で選定された点が注目されました。フォーバルは仕事と育児・介護の両立支援のほか、誕生日ギフトなどの制度を評価する声がありました。

■ 株価変化率(2017年12月末→2018年12月末)

|    |                  |       |   |
|----|------------------|-------|---|
| 1位 | ALBERT<3906>     | 845.0 | % |
| 2位 | テリロジー<3356>      | 228.2 | % |
| 3位 | ジェネレーションパス<3195> | 167.4 | % |
| 4位 | オウケイウェイヴ<3808>   | 138.4 | % |
| 5位 | 農業総合研究所<3541>    | 95.6  | % |

昨今、コーポレートガバナンスやステュワードシップコードに関する議論が盛んであり、企業IRへの関心が高まっています。今回の表彰制度は短期投資でなく中長期投資を可能にするための環境作り、それを理解する投資家や経営者の増加を図ることを目的としています。

フィスコグループでは現在約330社のフィスコ企業調査レポートを執筆していますが、レポート数は今後更に増加してまいります。「機関投資家&アナリスト 企業調査レポートアワード」を創設することで、企業の開示姿勢をより良い方向に働きかけ、それがフィスコ企業調査レポートに反映されるというポジティブフィードバックを志向しており、今後も年に1回実施してまいります。

【株式会社フィスコの概要】

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目4番30号  
設立日： 1995年05月15日  
資本金： 1,269百万円(2018年12月31日現在)  
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志  
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

以上